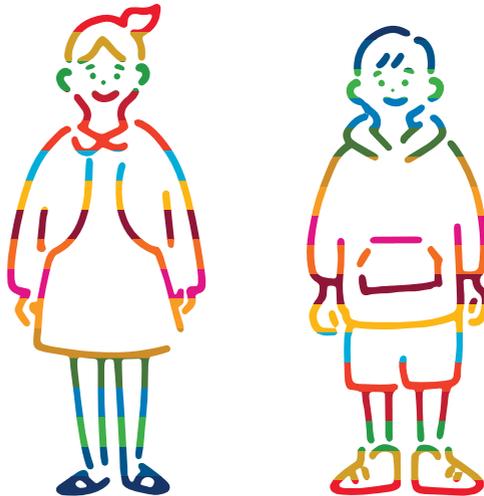


Think MIRAI

小田原から未来を考える



はじめに

Think MIRAI

小田原から未来を考える

小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



【キービジュアルに込められた思い】

SDGs未来都市小田原の取組の認知を通じて、世界(未来)について考える(アクションする)ために作成したキービジュアルです。未来への思いが幾重にも重なっている状況をイメージしています。

2019年から始まった「おだわらSDGsパートナー」登録制度も2022年で第5期となり、272者の企業等に登録していただき、さまざまなパートナーとの連携を通じて、小田原市のSDGsの取組を多くの方に知っていただくことができました。これからもパートナーの皆さんと連携し、小田原市のSDGs普及啓発に取り組んでまいります。

小田原市長

守屋 輝彦

2022年度は、おだわらSDGs実行委員会としてイベントを企画したり、参加したりと、実りの多い一年であり、市内外問わず多くの方に我々の取組を知っていただくことができました。SDGsの目標年次である2030年、その先の未来まで誇れるようなまちづくりを、おだわらSDGsパートナーが一丸となり、取り組んでまいります。

おだわらSDGs実行委員会
会長

原 正樹

目次

● 守屋輝彦小田原市長 原正樹おだわらSDGs実行委員会会長あいさつ	2
● 持続可能な地域社会の実現に向けた小田原市の取組	4・5
● 広がるSDGsの輪 おだわらSDGsパートナー制度	6
● 人やモノをつなぐ子ども食堂(上府中地区まちづくり委員会 お結びころりん)	7
● 次世代のスタートアップを支援!(一般財団法人ハ三財団)	8
● アイデア満載!「課題解決ワークショップ」 (おだわらSDGsパートナー・小田原市)	9
● オダワラデイキャンプで啓発活動(おだわらSDGs実行委員会)	10
● みんなでSDGsを学ぼう!(おだわらSDGsパートナー)	11
● SDGsを体感! おだわらSDGsデイ2022開催(おだわらSDGsパートナー)	12
● おだわらSDGsグッズ第2弾 エコTシャツが完成しました! (おだわらSDGs実行委員会)	13
● 高校生・大学生と企業の交流で地域活性! 小田原市×多摩大学連携事業「おだじぎょ」 (株)JSフードシステム/株)デコリア/フロンティア1(株)/株)REXEV/多摩大学/小田原市)	14
● 余剰食品活用で支え合い フードドライブ (NPO法人報徳食品支援センター・さがみ信用金庫)	15
● フットサル試合会場でSDGsをPR! (株)湘南ベルマーレ フットサルクラブ/株)オービーエム管財/社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル/ (株)トヨコン/おだわらSDGs実行委員会)	16
● 自動販売機の利用でSDGsに貢献 (小田原衛生グループ/コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社/サントリービバレッジ ソリューション株式会社/株式会社ミクニ)	17
● 「おだちゃん」スマホアプリでSDGsを体感!	18
● 小田原市で行われているSDGsの取組に触れよう!	19
● おだわらSDGsパートナー企業等一覧(2023年3月31日時点)	20・21・22・23

エスディー ジー ス

SDGsって何?

国連に加盟する193のすべての国が賛同して採択された、世界共通の開発目標です。「誰一人取り残さない持続可能な社会」の実現のため17の目標を定め、2030年までの達成を目指しています。

SDGs:Sustainable Development Goals(持続可能な開発目標の略)

アイコンの
見方と説明

SDGs
アイコン

アイコンの意味

私達にできる
こと



あらゆる場所のあらゆる
形の貧困を終わらせる

世界や国内の貧困、格差
の問題を考えてみよう!



小田原市の取組

【仕組み】

「人のチカラ」
を育くむ



おだわら市民学校
Odawara Citizen School

経済



- 伝統的な地場産業の支援と育成
- 高技術・高品質のものづくりのPR促進
- 有機農業モデルタウンの取組
- 「木づかい」のまちづくり
- 農産物・水産物の地産地消とブランド化

環境



- 環境先進都市としてのブランド確立
- 地域の環境再生・保全活動の推進
- エネルギーの地域自給に向けた取組
- 森林の再生
- 里地里山の再生と整備
- 水辺環境の整備促進

社会



- ケアタウンの推進※1
- スクールコミュニティの形成※2
- 地域コミュニティの強化※3
- プロダクティブ・エイジングの推進※4



SDGs普及啓発事業

SDGsを旗印に、経済・環境・社会の各分野でのこれまでの課題解決の取組を推進

SDGsの体感

多くの方が課題解決を自分ごと化するきっかけづくり

SDGsの普及啓発

これまでの取組を推進する観点でのSDGs普及啓発

※1 支え合う地域の仕組み

※2 地域で子どもを見守り育てる考え

※3 地域の方で課題を解決する組織

※4 シニアが持っている知見などを生かして地域課題を解決する仕組み

おだわら市民学校とは…

「持続可能な地域社会」の実現のためには、いろいろな世代や立場の人たちが手を携えて課題を乗り越えていくことが求められます。おだわら市民学校は、郷土を愛する皆さんと一緒に学び、実践へつなげる「人のチカラ」を育む学びの場です。



おだわら市民学校では、活動の現場で活躍している方を講師として迎え、実践活動を学びます。そして、学んだ人がそれぞれの分野で活動の実践につなげるという循環を継続することで、持続可能な地域社会の実現を目指していきます。

詳しくはこちら



2 飢餓をゼロに



飢餓を終わらせ、食料安全保障と栄養改善を実現し、持続可能な農業を推進する

食べられる量の食材を使い、残さずに食べよう!



小田原市ではSDGsの推進に向けて、未来を担う皆さんを含む「人材の育成」を重視しています。身の回りの課題解決に取り組む現場での「学び」と「交流」をとおして、様々な課題の解決に向かうとともに地域経済の活性化を目指します。

二酸化炭素排出量 実質ゼロに向けて

小田原市は、脱炭素社会を見据えた取組を通じて、2050年までのCO₂（二酸化炭素）排出量実質ゼロを目指しています。㈱REXEV、湘南電力㈱と連携して取り組む「EVを活用した地域エネルギーマネジメントモデル事業」は、脱炭素型の地域交通モデルの構築を通じた具体的なアプローチの1つです。

2050年の脱炭素社会構築に向けて



誰もがその人らしくー共生社会の実現に向けて

年齢、性別、国籍、障がいの有無などに関わらず、誰もがその人らしく生きいきと暮らすことができる共生社会の実現を目指す小田原市。2022年5月に、共生社会推進本部を設置しました。

その取組の1つとして「ごみと資源の分け方出し方ガイド」の多言語化があります。現在、5言語のガイドがあり、今後も増やしていきます。



新しい働き方の拠点

ワーク・プレイス・マーケット

アルヨ

オダワラ

Work Place Market ARUYO ODAWARA (市内栄町)

新しい働き方の推進に向け、起業家や事業者をサポートする拠点「Work Place Market ARUYO ODAWARA」が2022年9月にオープン。

ここでは、起業家や事業者の新たな事業展開に向けたサポートを行い、オープンインベーションや新しいビジネスモデルの創出に向けた取組を推進しています。



3 すべての人に健康と福祉を



あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する

バランスの取れた食事や適度な運動を心がけよう!



広がるSDGsの輪



おだわらSDGsパートナー制度



小田原市では企業や団体、学校などが協力し、地域全体でSDGsの達成に向けて取り組む「おだわらSDGsパートナー制度」を設けています。

2022年8月に小田原三の丸ホールで行われた第5期の登録式では新たに81者が加わり、合計272者がパートナーとして活動しています。これからも地域一丸となった「持続可能なまちづくり」をすすめていきます。

過去のおだわらSDGs パートナー登録数

- 第1期(2019年): **36者**
- 第2期(2020年): **55者**
- 第3期(2021年): **50者**
- 第4期(2021年): **50者**



登録証は地元の
間伐材から作ら
れた木のシート
できています。



4 質の高い教育を
みんなに



すべての人々への包摂的かつ
公平な質の高い教育を提供
し、生涯学習の機会を促進する

読書の習慣を身につけ
よう!



人やモノをつなぐ 子ども食堂

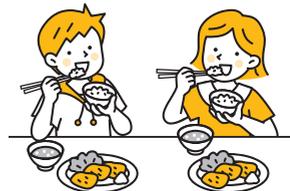
上府中地区まちづくり委員会 お結びころりん



地元の食材がたっぷりのメニュー

上府中地区では2018年から「子どもの居場所づくり」を目指して、地域の大人たちが子ども食堂を開催しています。「食育」をテーマに、地元で収穫された食材で食事を作っていることが特徴です。また、フードバンクから提供された食品の配布も行っています。

みんなで食事やおしゃべりを楽しむなど、地域のいこいの場になっています。
※現在は感染症対策で弁当配布のみ実施。



代表 富田麻里さん

利用者の「おいしい」「ありがとう」という言葉が、私たちのエネルギーになります。食を通じて地域コミュニティの一拠点となればと願っています。

5 ジェンダー平等を
実現しよう



ジェンダーの平等を達成し、すべての女性と女児の能力強化を行う

性別による決めつけはやめよう!



次世代のスタートアップを支援！

一般財団法人 ハチサン 八三財団



アールト・ヴィーヴル提供

財団生 画家 奥津大希さん



財団生 パールマン 平井捷司さん

一般財団法人八三財団は、おだわらSDGsパートナーのHamee(株)が支持母体となり、県西エリアでの地域活性化を支援しています。主な事業はZ世代(13~30歳がメインターゲット)の起業を支援する、国内初の「スタートアップ支援事業」です。県西エリアの地域資源や文化を生かして起業を目指す次世代の若者に対し、奨学金制度や新しい価値観・テクノロジーに触れる環境、同じ志を持つ仲間との交流、第一線で活躍する経営者との接点を提供しています。2022年度(2期)までに、画家やレモン農家、パスタなど12人が支援を受けています。

代表理事 齊藤修一さん

Z世代の若者は自分の意見を持ち、社会問題への意識も高い印象があります。現役の経営者と接する機会があれば、革新的なことを起こせるのではないかと思います。素晴らしい歴史や文化、伝統が根付き、恵みあふれる自然を脈々と継承する老舗企業から学び、また次世代を担う若者のクリエイティブな魂と向き合うことでお互いが進化成長する「きっかけ」に着火させていく。次世代のスタートアップを街全体で支援する、そんな地域カルチャー創りに寄与していきたいと考えています。



83
FOUNDATION



6 安全な水とトイレ
を世界中に



すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する

蛇口をこまめに閉めるなど、水を大切にしよう！



アイデア満載！「課題解決ワークショップ」



おだわらSDGsパートナー・小田原市



SDGsの達成・持続可能なまちづくりの実現を目指して自由にディスカッションして、新しいアイデアの創出や課題解決に導く「課題解決ワークショップ」。おだわらSDGsパートナーを中心に様々な業種の人が集まり、自由なアイデアを出し合って発表しました。2022年度は3回実施、今後も定期的に関催していきます。

これまでに実施したテーマ

- 「持続可能なまちをつくるために建設会社ができること」
- 「公民連携を推進する方法」 ●「Think MIRAIグッズ・アイデアについて」
- 「SDGs思考の梱包資材（環境対応）について」
- 「小田原市に移住・定住・永住を促進するには」
- 「小田原エリアでまちのコイン（おだちん）が日常の当たり前になるために？」
- 「小田原ウイメンプラスが小田原のためにできること」
- 「小田原市民のみなさんがベルマールを使ってSDGsに関する課題を解決するなら？」
- 「旧市民会館跡地の活用について」 ●「鉄道のまち小田原をどのようにPRするか」
- 「都心で働く会社員／フリーランスの方が、『金曜や週末は、普段の在宅/オフィスとは雰囲気を変えて、小田原でワーケーションしようかな〜』と思わず、小田原に来たくなるイベント」
- 「SDGsに関連して、小田原でエバスペハーミックニの、会社名や商品の認知を上げるには」



7 エネルギーをみんなに
そしてクリーンに



すべての人々の、安価かつ信頼
できる持続可能な近代的エネ
ルギーへのアクセスを確保する

省エネな生活を心がけ
よう！



オダワラデイキャンプで啓発活動

おだわらSDGs実行委員会



小田原城址公園でゴールデンウィークに行われた野外イベント「オダワラデイキャンプ2022～オープンマルシェ～」にSDGs啓発ブースが登場!小田原市で行われている取組を紹介しました。

みなさんにもSDGsを体感してもらうため、「オリジナル・Myタンブラー製作体験」も開催!壁紙メーカーの(株)デコリア(おだわらSDGsパートナー)の協力で、黒板壁紙(Blackboard)を製造するときに出た廃材を活用。参加者は思い思いに絵を描いて、世界に1つだけのMyタンブラーを作りました。またマイボトルの普及は、ペットボトルの削減につながります。

8 働きがいも
経済成長も



包摂的かつ持続可能な経済成長と、すべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用(ディーセント・ワーク)を推進する

ワーク・ライフ・バランス
の実現を目指そう!



みんなでSDGsを学ぼう!

おだわらSDGsパートナー



聴診器で
体の音を聞く
体験も



自分で組み立てた
ソーラーカーにライト
を照らして走らせたよ



小学生にSDGsを知ってもらうため、夏休みを活用してミニ講座「みんなでSDGsを学ぼう!」がおだわらイノベーションラボで開催されました。おだわらSDGsパートナーの企業が「先生」になり、仕事や生活の中で取り入れられているSDGsの紹介や体験が行われました。

みんなでSDGsを学ぼう! カリキュラム

株式会社REXEV (EVカーシェア[eemo(イーモ)]運営企業)
ソーラーミニカー作成体験&
電気自動車を通じて学ぶSDGs



さがみ信用金庫
信用金庫のSDGsのお話+
お金について考えよう!



株式会社なかまいまち薬局・みなみぐち薬局
薬局でのSDGsの取組+
聴診器を使って体の音を聞いてみよう!



おだわらSDGs実行委員会
オリジナル
マイタンブラーをつくろう!



株式会社神鋼環境ソリューション・相鉄企業株式会社
身近なもので水質実験!+
下水処理場でのSDGs取組と役割



9 産業と技術革新の
基盤をつくらう



強靱(レジリエント)なインフラ
構築、包摂的で持続可能な産
業化の促進とイノベーションの
推進を図る

電車やバスなど、公共交
通機関を利用しよう!



SDGsを体感！ おだわらSDGsデイ2022開催



おだわらSDGsパートナー

明日葉

(学童・児童館などを運営)
廃材を使ってスタンプ製作、
環境へのお話



小田原短期大学

(保育士・栄養士などを目
指す短期大学)
廃材を使っておもちゃ作り



◆神鋼環境ソリューション ◆相鉄企業

(上下水の水処理など)
・水と油のオブジェ制作
・顕微鏡観察



ウエイズトヨタ神奈川 小田原255店

(自動車販売など)
間伐材で木のクルマ作り



9月25日はSDGsが国連サミットで採択された日。市民にSDGsをより知っていただくため、24日にHaRuNe小田原うめまる広場で「おだわらSDGsデイ2022」が開催されました。おだわらSDGsパートナー10者と市内の高校等によるアトラクションや体験ブースを用意。子どもから大人まで約800人が来場し、SDGsのアクションを“体感”しました。

◆トヨコン ◆湘南バルマーレフットサルクラブ

(包装資材の販売など/地元のフットサルチーム)
トラダン活用ワークショップ



◆小田原城北工業高校 ◆アール・ド・ヴィーヴル ◆デコリア

(障害福祉サービス事業所/
壁紙メーカー)
ライブチョークアート



当日の様子
(動画)は
こちらから!



Nama Gâteau Au Chocolat

(生ガトーショコラ販売・製造)
・途上国のカカオ農家のお話
・チョコレートの試食



10 人や国の不平等をなくそう



各国内や各国間の不平等を是正する

地域にいる外国人と一緒に安心して暮らせる方法を考えてみよう!



おだわらSDGs
グッズ第2弾

エコTシャツが 完成しました！



おだわらSDGs実行委員会



竹のチップを活用した第1弾の「オリジナルエコタンブラー」に続き、今回はイベント時などの普及啓発を目的に「Think MIRA」のロゴマークを入れた「エコTシャツ」を製作しました。このTシャツは使用済みペットボトルから作られた地球にやさしい素材で、1枚あたり約17本(500ml)が使われています。



おだわらSDGs実行委員会
ブランディング・フォース 加藤恵一さん

このTシャツが小田原市でのSDGs活動のアイコンとなり、子どもから大人まで多くの方が「Think MIRA」を身近に感じ、アクションを起こすきっかけになれば嬉しいです。

製作秘話など
こちらからご覧
いただけます



2023年4月から、おだわらイノベーションラボで一般販売(数量限定)を予定しています。

11 住み続けられる
まちづくりを



包摂的で安全かつ強靭(レジリエント)で持続可能な都市および人間居住を実現する

ハザードマップや避難所を確認しておこう！



高校生・大学生と企業
の交流で地域活性！

小田原市×多摩大学連携事業 「おだじぎょ」

(株)JSフードシステム / (株)デコリア / フロンティア1(株) / (株)REXEV /
多摩大学 / 小田原市



参加学生の声

「働いている人がすごく
楽しそう。ステキな人が
たくさんいる企業が
小田原にあることを
知りました」



事業所の声

「見られることで
モチベーションが上がり、
社員にも良い刺激に
なりました」



高校生や大学生と小田原市内の事業所が交流して地域の魅力に触れ、シビックプライド(市民の誇り)を養う地域活性化事業「おだじぎょ」が行われました。この事業を企画した多摩大学経営情報学部ながしまゼミの学生と、地域の高校生が参加し、市内事業所と「地元の学生と協働したいSDGsに関する取組」をテーマに意見交換をしました。また、会社見学も行われ、実際に働く若手社員との交流会も開かれました。

12 つくる責任
つかう責任



持続可能な生産消費形態を確
保する

使い捨てより長く使える
ものを選ぼう！



余剰食品活用で
支え合い

フードドライブ



NPO法人報徳食品支援センター・さがみ信用金庫

NPO法人報徳食品 支援センター 本岡俊郎理事長

大変ありがたいこと。
地域のひとり親世帯や
基礎年金だけで暮ら
す高齢者など、必要な
方に届けます。



さがみ信用金庫 業務企画担当 飯田智夏さん

身近でできることを続
けていきたいです。

家庭で使いきれない未使用食品などを持ち寄り、地域の福祉団体などに寄付する活動「フードドライブ」。身近でできるSDGs貢献の取組として注目されています。おだわらSDGsパートナーの「さがみ信用金庫」は、2021年度から県西地域で活動するフードバンク「NPO法人報徳食品支援センター」に寄付をしています。2022年度は災害時の備蓄品の一部を活用して、アルファ米と水を寄付しました。「もったいない」を「ありがとう」に変える活動、あなたも参加してみませんか？

受付できる食品

- 穀物(お米、麺類、小麦粉等)
- 保存食品(缶詰、瓶詰等)、飲料
- 冷凍食品
- インスタント食品、レトルト食品
- ギフトパック(お中元、お歳暮)
- 調味料
- 災害用備蓄食品
- 根菜類、ミカンなど日持ちする野菜や果物
- 賞味期限が1か月以上残っている常温保存可能なもの

受付できない食品

- アルコール類(お酒、みりんなど)
- 肉、生野菜などの生鮮食品
- 冷蔵食品
- 外国のお土産、輸入食品
- 賞味期限の記載のないもの
- 賞味期限が1か月未満のもの
- 包装、容器を開けてしまったもの

食品の寄付は
こちらから

一般の方

受付/NPO法人報徳食品支援センター
☎070-1432-9559 <https://oh-fb.gicz.tokyo/>

おだわらSDGsパートナーの方

受付/小田原市未来創造・若者課 ☎mi-kyoso@city.odawara.kanagawa.jp
タイトルに「フードドライブ参加希望」・事業所名を記入して、下記内容をお送りください
①事業所名 ②担当者名 ③連絡先(電話番号またはメールアドレス等)
問合せ ☎080-4429-6253(おだわらイノベーションラボ)

詳細はこちらから
ご質問いただけます



13

気候変動に
具体的な対策を



気候変動とその影響を軽減する
ための緊急対策を講じる

買い物のときにエコバ
ッグを利用してみよう!



フットサル試合会場でSDGsをPR！

㈱湘南ベルマーレ フットサルクラブ/㈱オービーエム管財/社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル/
 ㈱トヨコン/おだわらSDGs実行委員会



湘南ベルマーレ
フットサルクラブのフリーガー

おだわらSDGsパートナーの㈱湘南ベルマーレフットサルクラブが12月にホーム会場の小田原アリーナで行われたフリーグの試合で、SDGsを学べるイベントを開催しました。おだわらSDGsパートナーのほか、近隣でSDGsに取り組む企業や団体が参加して、日ごろの取り組みの紹介や体験コーナーを企画しました。

『Chance&Empowerment special day powered by OBM管財 SDGsを学ぼう!』 参加企業・団体



㈱トヨコン (おだわらSDGsパートナー)



社会福祉法人アール・ド・ヴィーヴル
(おだわらSDGsパートナー)



おだわらSDGs実行委員会



明治安田生命保険相互会社



PEACE JOINT



社会福祉法人 一燈会



㈱LITALICO



㈱フィナンジェ

当日の様子は
こちらから
ご覧いただけます



持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する

海岸や河川の清掃活動に参加してみよう!



自動販売機の利用でSDGsに貢献

小田原衛生グループ/コカ・コーラ ボトラーズジャパン株式会社/
サントリービバレッジソリューション株式会社/株式会社ミクニ



株式会社 ミクニ

人事総務室
リーダー 尾藤栄治さん
奥富優汰さん

来客用駐車場
やグラウンド近
くの目立つ場
所に設置し、
従業員以外の
方もSDGsに
参加できるよう
にしました。



小田原衛生 グループ

執行役員 門倉秀臣さん
営業部 鈴木優希乃さん

設置したこ
とで、従業員
がSDGsを
意識するき
っかけに。
今年度、3
台目を導入
しました。



飲料を購入することで、SDGs活動に参加できる「おだわらSDGs推進自動販売機」。おだわらSDGsパートナーの飲料メーカーや市内企業が協力して、この自動販売機を設置しています。売上金の一部は、おだわらSDGsの推進につながる事業に寄付されます。



これまでにアソー熱工業株式会社、小田原衛生グループ、湘南電力株式会社に設置されています。2022年度は新たに小田原衛生グループに3台目、株式会社ミクニに自動販売機が置かれました。SDGs活動の輪は、広がり続けています。



コカ・コーラ ボトラーズ ジャパン株式会社

神奈川西支店
二藤亮介支店長

未来の子どもたちが安心して暮らせる環境をつくるのが私たちの役目です。今後も小田原市と協力しながら、取り組んでいきたいと思えます。



サントリービバレッジ ソリューション株式会社

法人営業本部
土谷祐二さん

持続可能な社会の実現に向けて、ペットボトルの100%リサイクルを目指し、飲料空容器のリサイクル工場も稼働しています。これからも小田原市と共にSDGsの取組を進めていきます。



株式会社 アークル

営業部
藤田充次長

当社が扱っている自販機を、SDGsの目標達成のツールとして活用したいですね。小田原市と連携しながらSDGsの推進に取り組んでいきたいです。



15 陸の豊かさも
守ろう



陸上生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地劣化の阻止・回復および生物多様性の損失を阻止する

緑を大切にしよう!



小田原市SDGs体感事業

おだちん

Think
MIRAI
ODAWARA 2030



小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を推進しています。



小田原のコミュニティポイント(おだちん)って？
どんなコトができるの？

地域の困り事やSDGsに関連した取組に協力すると「おだちん」がもらえます。もらった「おだちん」は、各スポーツで工夫を凝らしたサービスを受け取る際に使えます。



「地域を良くしたい」という人・想いがつながる！



SDGsの取組に関わるきっかけになるよ

ポイントの単位は「おだちん」



📱 スマホアプリでSDGsを体感しよう！

SDGsを体感 おだちん

supported by まちのコイン

おだちんって??

スマートフォンなどで「まちのコイン」というアプリを使って、SDGsにつながる取組に参加すると「おだちん(小田原のポイント単位)」を「もらったり」「つかったり」できます。「人と人」「地域と人」「地域を良くしたい想い」がつながることを目指しています。

おだちんを体験!

1 アプリ「まちのコイン」をダウンロード!



Androidの人



iPhoneの人

- 2 SDGsに関するイベントへ参加 or 行動
- 3 「おだちん」ゲット!!
- 4 「おだちん」を使う

こんなことに使えます
家の包丁研ぎます。
賞味期限の迫ったパンあげます。
オリジナルカクテルつくります。

※神奈川県「つながりポイント事業」と連携しています

16 平和と公正をすべての人に



持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を推進し、すべての人に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する

世界の紛争を理解し、平和について学ぼう!



小田原市で行われているSDGsの取組に触れよう!



公民連携、若者・女性活躍拠点

おだわらイノベーションラボ

多様な主体が集い交流することにより、新たなまちづくりにつなげることを目的とした公民連携、若者・女性活躍の拠点で、2021年7月1日にミナカ小田原に開設しました。

おだわらSDGsパートナーなどが、公民連携などの取組で使用することができます。



小田原城北工業高校デザイン科の生徒が描いたチョークアート

「キラキラ高校生活」をテーマに、小田原城北工業高校デザイン科の生徒たちが施設内の黒板壁紙にチョークアートを描きました。



小田原市栄町1-1-15 ミナカ小田原・小田原新城下町2F
【開設時間】10:00～18:00 【閉設日】年末年始ほか
☎080-4429-6253



利用対象など詳細はこちらからご確認ください

Think MIRA! の活動レポートを公開!

これまでの活動をメディアプラットフォーム「note」で紹介しています。

詳細はこちらからご覧ください ▶



17 パートナーシップで
目標を達成しよう



持続可能な開発のための実施
手段を強化し、グローバル・パ
ートナーシップを活性化する

小田原市SDGs体感事
業「おだちゃん」に参加し
てみよう!



おだわら SDGs パートナー企業等一覧

広げよう SDGsの輪

Think
MIRAI

小田原から未来を考える
小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



伊豆箱根バス株式会社
小田原営業所

リスク計測テクノロジーズ株式会社

CONSENSUS
訪問美容p/mo
小田原鉄道歴史研究会

一般社団法人
エコ再生紙振興会
小田原作業所

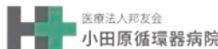


SMC株式会社
厚木ブロック
厚木営業所



公益社団法人
小田原市シルバー人材センター
医療法人社団綾和会 間中病院

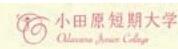
小田原市土木建設
協同組合



一般社団法人神奈川県西部地区
リハビリテーション協議会

かわせクリーニング
KAWASE CLEANING

木心
株式会社山安



株式会社
工務ハナオカ



ココ・コーラ
ボトラーズジャパン
株式会社

株式会社
JTB神奈川西支店



昌永産業
株式会社



株式会社相州不動産



パナック工業

南開工業
株式会社

箱根登山バス
株式会社



相鉄企業株式会社

株式会社
ハンモト



マツシタ靴店

WEDDING EXPERTS

ベストピア行政書士・
社会保険労務士事務所

松下運送
株式会社



株式会社まるだい
運輸倉庫



メタウォーター株式会社



ヤマダ宝科株式会社



株式会社
リンクライン



富山環境技術士事務所
Hatakeyama Environmental
Professional Engineer Office

みなさんとともに小田原のSDGsを推進していきます！ 2023年3月31日時点

あいおいニッセイ同和損保

MS・AID INSURANCE GROUP

株式会社 未来創造研究所

株式会社

ANコーポレーション

(洋食居酒屋ラ・パルード)

ODAWARA GAS

株式会社メディセオ

小田原支店

面白法人
カヤック

アヴィ株式会社

株式会社ワンストップビジネスセンター

潤生園

有限会社
新玉製作所

HEART MY HOME
ダイアター建設不動産

株式会社
T-FORESTRY

日本新薬

HITACHI
Inspire the Next

日立システムズ

小田原市内郵便局(25局)

株式会社linno

三井住友信託銀行

三菱ケミカルハイテクニカ
小田原テクノセンター



小田原鍼灸
マッサージ師会



川田製作所

あきさわ園
(Natural farm Akisawa)



DECORIA

株式会社
タイトーテクニカル

石政石材有限公司



旭丘高等学校
松浦建設株式会社



有限会社
小田原保険サービス

有限会社ぎんが邑
RIV総合研究所

学校法人緑野学園
崎村調理師専門学校

西湘ビルメンテナンス協同組合



西湘ガス産業
株式会社



Dynacity



マツダ小田原株式会社

ポスト

セブンイレブン
小田原飯店

WATER STAND

株式会社ラ・ギターラ



KOIWAI
Additive Manufacturing



株式会社
湘南第一興商
小田原支店



瀬戸建設

城下町
スポーツクラブ



西湘日本
中国友好協会

VIVRE

宗教学法人蓮華寺

オセアンクアーク株式会社
オセアニックトリア
小田原

湘南電力

オセアンクアーク株式会社
ハーティオセアン
小田原

富士ボトリング
株式会社

東京電力
パワーグリッド株式会社
小田原支社

野村證券



森のイオン販売所
(運営: 株式会社
ハウスパートナー)



MeijiSeikaファルマ
株式会社 小田原工場

marue

おだわら SDGs パートナー企業等一覧

広げよう SDGsの輪

Think
MIRAI

小田原から未来を考える
小田原市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。



株式会社エソノ
江之浦ダイビングサービス
株式会社Agnavi

F M
ODAWARA
87.9MHz

大谷社会保険
労務士事務所

柏原総合環境会計
事務所
KSEA-office

真壁量店

株式会社 鮎屋
AWABIYA

伊藤園

特定非営利活動法人
WE21ジャパンおだわら

法
早雲法律事務所

株式会社
Izアイズ ikisato

Otsuka 大塚製薬

いのちをつなぐ
SARAYA

IASO
アソノ精工株式会社

ありへいとう製造本舗
有限会社
リキ・コーポレーション



小田原市
漁業協同組合

株式会社
アースアンドウォーター
横浜営業所

株式会社 小田原機器 朝翠養蜂販売株式会社
株式会社イキルカテ

あしたば
明日葉



株式会社あゆみの
株式会社エフィシエント

もっと、あなたに響くこと。

温暖化防止
アクショングループ

J:COM

株式会社コバヤシ



加藤建設株式会社

おだわら環境志民
ネットワーク

学生服リユースShop
さくらや 小田原店

ウエイズトヨタ神奈川株式会社
小田原255店



国際航業

小田原もくもく・
ワーケーション会

神奈川県中古自動車販売商工組合



JAかながわ西湘

株式会社GLiN



上府中地区まちづくり委員会

神靜民報

よろこびがつなく世界へ
KIRIN



JS FOOD SYSTEM INC
GREEN MARKET MOA小田原

グリーンマーケット
MOA小田原

NPO法人こころみ

医療法人
小林病院

特定非営利活動法人
子どもと生活文化協会

相洋高等学校



鈴木美帆
税理士事務所



コムテック株式会社

サントリービバレッジ
ソリューション株式会社

独立行政法人
国印印刷局
小田原工場

株式会社ういろいろ

GBS株式会社

小田原
ウイメンプラス

art de vivre



SOMPO
損保ジャパン

CMS
チャレンジサイセル

株式会社
なかいまち薬局
みなみぐち薬局

nakatani
sanryo

SHOWCASE株式会社

竹広林業株式会社



相日防災株式会社

多古公民館
運営委員会



みなさんとともに小田原のSDGsを推進していきます！ 2023年3月31日時点



株式会社JRC



特定非営利活動法人
市民活動を支える会



報徳仕法株式会社・
株式会社報徳会館

SHIN4NY株式会社

スルガ銀行 株式会社
小田原支店



株式会社StockBase
3Ree合同会社



スルガ銀行 株式会社
小田原東支店



マルセン株式会社

立ちどまらない保険。

MS&AD 三井住友海上



株式会社
せりざわたけし工務店



はなまる農園

第一環境株式会社
小田原営業所



株式会社2nd-Leg



一生運のパートナー

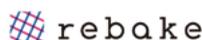
第一生命

Dai-ichi Life Group



大和証券株式会社 茅ヶ崎支店

DATTARUJIN合同会社



ディアベリー株式会社



中川食肉株式会社

積水ハウス(株)
湘南支店

積水ハウス株式会社
神奈川シャーマンズ支店



一般社団法人
障がい者アート協会



nanalapis

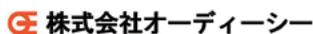
大成トーヨー住器
株式会社



株式会社
内藤ハウス横浜支店



ヒルトン小田原リゾート&スパ
(株)ダスキン 南関東地域本部



一般社団法人つむぐ・つづる
社会福祉法人 宝安寺社会事業部

BREW STUDIO Inc.

NAKAGAWA298
株式会社八洋



株式会社
Nextwel



高助商事有限公司
株式会社高部金属



中谷商工株式会社
おだわらゼロカーボン
推進会議

おだわらSDGsパートナーについて
詳しくはこちら！

おだわらSDGsパートナー 検索



Odawara City



Think
MIRAI

小田原から未来を考える



小田原市は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています。



Think MIRAI
ホームページ

発行:おだわらSDGs実行委員会
2023年3月
TEL:0465-33-1738
(小田原市未来創造・若者課)
<https://sdgs-odawara.jp>